



消防出初め式で「安心・安全」を祈願

1月6日、マリントーミナル歩道付近で祝賀放水と三重県防災航空隊によるヘリコプターでの吊り上げ救助訓練が行われ、たくさんのかたが見物に訪れました。

消防署はしご車や、消防団による陸上からの放水と、鳥羽海上保安部や伊勢湾防災株式会社の船からの海上放水が一斉に行われ、今年の安心・安全が祈願されました。



相差町で天狗と獅子が舞う

1月5日、相差町で江戸時代から続く神明神社の伝統神事・獅子舞が行われました。

紋付袴にハット姿の大年寄会のみなさんが奏でる笛や太鼓に合わせて、天狗と獅子が各戸の玄関前で舞いました。

家に宝が波のように押し寄せてくるようにという願いを込めた「ヤー（家）、ホー（宝）、ハッ（波）」の掛け声に合わせて舞い、たくさんのかたが見物に訪れました。



物資輸送などの協定を締結しました

1月10日、市は三重県トラック協会南勢支部、鳥羽市内郵便局と災害発生時の物資輸送などに関する協定を締結しました。

この協定により災害が発生した場合には、三重県トラック協会南勢支部に救援物資などを避難所に搬送していただき、市内の郵便局10局には車両や施設を提供していただきます。

中村市長は「南海トラフ地震が起きれば、多くの地域の孤立化が予想されるため、協定を結べたことに感謝しています」とお礼を述べました。



答志島産のワカメをどうぞ

1月5日、近鉄鳥羽駅前で鳥羽市エコツーリズム推進協議会のみなさんが答志和具の生ワカメのふるまいを行いました。

ふるまわれたワカメは、鳥羽磯部漁協和具浦支所の漁師らが観光客のみなさんのために提供したものです。旅館などの送迎バスから降車した観光客らは、磯の香りに誘われるようにワカメしゃぶしゃぶを試食し「こんな食べ方は初めてでおいしい」と感想を述べ、袋詰めワカメを持ち帰りました。